

「呼吸と循環」第63巻 総目次

2015年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数，（ ）は号数

特 集

■ 川崎病

- 序文……………石井 正浩…7(1)
- 川崎病急性期治療のメカニズム(免疫グロ
ブリン，ステロイド，レミケード)
……………緒方 昌平…8(1)
- 急性期川崎病の新たな治療アルゴリズム
……………高月 晋一・佐地 勉…13(1)
- 川崎病心血管病変の診断：MRI
……………麻生健太郎・小林 泰之…20(1)
- 川崎病心血管病変の診断：CT
大山 伸雄・曾我 恭司・上村 茂…27(1)
- 巨大冠動脈瘤の遠隔期予後…深澤 隆治…33(1)
- 青年期川崎病の諸問題：血管機能と社会生
活……………牟田 広実…39(1)
- 川崎病の心血管病変へのカテーテル治療
……………横山 晋二・上野 高史…47(1)
- 川崎病の心臓外科手術……………益田 宗孝…53(1)
- 川崎病と成人急性冠症候群……………三谷 義英…59(1)

■ IPF 治療の最新の話題

- IPF 治療の歴史……………杉山幸比古…109(2)
- ステロイド，免疫抑制剤使用を巡る経緯と
ガイドライン
……………杉野 圭史・本間 栄…117(2)
- 慢性安定期 IPF：ステロイド，免疫抑制剤
の適否……………國保 成暁・吾妻安良太…123(2)
- 急性期，急性増悪期 IPF：ステロイド，免
疫抑制剤使用の適否
……………小田 桂士・迎 寛…127(2)
- ニンテダニブ……………近藤 康博…133(2)
- 特発性肺線維症の急性増悪に対する
PMX-DHP 療法
……………水堂 祐広・小倉 高志…143(2)

■ 急性心筋炎をめぐる最近の話題

- 序文……………坂田 泰史…197(3)
- 急性心筋炎の予後は良いのか悪いのか

- ……………猪又 孝元…199(3)
- 急性心筋炎の原因はどのようなものがある
か
藤田 修一・寺崎 文生・石坂 信和…205(3)
- 心筋炎診断，重症度評価においてバイオ
マーカーは役立つのか
……………四宮 春輝・佐藤 幸人…209(3)
- 心筋炎の画像診断モダリティー：それぞれ
の役割は何か……………泉 知里…214(3)
- 心筋炎における心筋生検の意義
……………池田 善彦…219(3)
- 急性心筋炎に対する免疫抑制療法
……………塚本 泰正…225(3)
- 心筋炎治療に必要な補助循環の知識
……………木下 修・小野 稔…233(3)
- 心筋炎モデルから考える心筋炎の病態
……………中村 浩士…240(3)

■ 呼吸器疾患治療の標的分子

- 気管支喘息……………松本 久子…291(4)
- COPD……………金子 猛…298(4)
- 肺癌……………赤松 弘朗・山本 信之…304(4)
- ARDS 治療の標的分子……………田坂 定智…309(4)
- 肺線維症……………西岡 安彦…315(4)
- 肺高血圧症……………阿部弘太郎…323(4)
- リンパ脈管筋腫症(LAM)
瀬山 邦明・安藤 克利・江花 弘基…331(4)
- 肺胞蛋白症……………中田 光…340(4)

■ ペースメーカ治療の合併症への対応

- 序文……………庄田 守男…403(5)
- デバイス新規植込み時の合併症
……………今井 克彦…405(5)
- 心臓植込みデバイス交換手術時の合併症
……………佐藤 俊明・副島 京子…413(5)
- デバイス感染の診断と治療……………合屋 雅彦…417(5)
- ICD Trouble shooting 治療抑制の新しい
試み—大規模試験と保存情報の解析に
依拠したプログラミング…栗田 隆志…425(5)
- CRT non-responder への対策…野田 崇…433(5)

デバイスリコールの実態と対応

……………西井 伸洋…439(5)

リード断線の実態とその対応

……………西山 信大・高月 誠司…447(5)

先天性心疾患植込みデバイスの問題点と対

策……………芳本 潤…458(5)

ペースメーカ, ICD, CRT-P/D 植込み術

後の特殊な合併症—Twiddler 症候群,

Reel 症候群, Ratchet 症候群

……………江島浩一郎…463(5)

■ 創薬を視野に入れた呼吸器疾患の病態解明

免疫学の進展と呼吸器領域への臨床応用

……………中島 裕史・廣瀬 晃一…511(6)

創薬ツールとしての喘息モデル

……………岩永 賢司・東田 有智…519(6)

COPD の創薬ターゲット

高木 弘一・町田健太郎・井上 博雅…525(6)

創薬ターゲットとしての細胞老化

桑野 和善・荒屋 潤・原 弘道…533(6)

細胞外顆粒内 RNA 情報の臨床応用

権 寧博・丸岡秀一郎・黒田 和道

山岸 賢司・橋本 修……………541(6)

活性酸素抑制と創薬……………杉浦 久敏…547(6)

EMT による耐性克服と創薬……………清家 正博…555(6)

■ 肥大型心筋症の基礎と臨床

序文……………木村 彰方…607(7)

肥大型心筋症の臨床診断とリスク評価

……………森田 啓行…608(7)

肥大型心筋症の遺伝子解析の現状と多様な

病因……………林 文晴…615(7)

肥大型心筋症の薬物治療……………筒井 裕之…623(7)

肥大型心筋症類縁疾患

……………廣野 恵一・市田 落子…631(7)

iPS 細胞を用いた肥大型心筋症の病態解明

と治療方法の開発……………湯浅 慎介…637(7)

肥大型心筋症治療の新たな展開—心臓移

植・人工心臓・再生医療—

……………斎藤 俊輔・澤 芳樹…643(7)

■ 睡眠時無呼吸症候群(SAS)—臨床に役立つ最新知識 Up to Date—

睡眠時無呼吸と肺泡低換気症候群

……………陳 和夫…706(8)

睡眠時無呼吸症候群のためのスクリーニン

グ検査の位置づけ……………山城 義広…713(8)

睡眠時無呼吸症候群診断と attended PSG

……………八木 朝子…720(8)

睡眠時無呼吸症候群と日中の眠気の関係

……………柳原万里子・井上 雄一…726(8)

睡眠時無呼吸症候群と睡眠薬服用

……………橋爪 祐二・内村 直尚…732(8)

睡眠時無呼吸症候群に対する減量療法

……………竹上 未紗…739(8)

睡眠時無呼吸症候群に対する陽圧換気療法

(ASV を含めて)

……………加藤 隆生・葛西 隆敏…745(8)

睡眠時無呼吸症候群の治療効果の判定

……………赤柴 恒人…751(8)

■ スタチン投与後のレジデュアル・リスク

序文—確立されたスタチン治療時代の残存

リスクとは……………宮内 克己…807(9)

LDL の質—small dense LDL, 酸化 LDL,

MDA-LDL ……木庭 新治・平野 勉…809(9)

残存リスクとして見直される HDL-C の質

荒川 純子・中家 和宏・池脇 克則…815(9)

TG とレムナントリポ蛋白は残余リスクに

なりうるか? ……山下 静也…823(9)

炎症を標的とした介入のあり方

……………島田 和典・門口 智泰

Hamad Al Shahi・塩澤 知之…833(9)

腸管免疫・腸内細菌の治療介入による動脈

硬化性疾患予防の展望

笠原 和之・山下 智也・平田 健一…840(9)

リゾリン脂質と動脈硬化: 虚血性心疾患予

防への新たなアプローチとしての可能

性……………蔵野 信・矢富 裕…847(9)

新規バイオマーカーとしての期待 LR11

—冠動脈疾患を中心に—

……………萩田 学・武城 英明…852(9)

スタチン投与後の残存リスクに対する

EPA 製剤の可能性と今後の問題

……………井上 晃男…857(9)

高尿酸血症は残存リスクになりうるか

……………桑原 政成…864(9)

残存リスク改善のための糖尿病患者に対す

るアプローチ

羽田 裕亮・山内 敏正・門脇 孝…871(9)

■ アレルギー疾患モデルからの最新知見

気管支喘息におけるプロトン感知性 G 蛋

白共役型受容体 OGR1 ファミリーの

役割……………齋藤(青木)悠・岡島 史和…915(10)

アレルギー性気道炎症における 2 型シス

ティニルロイコトリエン受容体の意義

田中 宏幸・山下 弘高・稲垣 直樹…	921(10)
アレルギー性気道炎症における好中球の役割とその制御……………宮原 信明…	927(10)
ライブイメージングを用いた皮膚 T 細胞動態および活性化調節機構の解析……………本田 哲也…	933(10)
慢性アレルギー性疾患におけるペリオスチンの役割…………小川 雅弘・出原 賢治…	939(10)
気管支喘息におけるグループ 2 自然リンパ球(ILC2)の役割……………加畑 宏樹・浅野浩一郎…	944(10)
時計遺伝子とアレルギー性炎症……………中尾 篤人…	951(10)

■ 膠原病に伴う循環器疾患

序文……………桑名 正隆…	1027(11)
膠原病と動脈硬化……………舟久保ゆう…	1029(11)
膠原病に伴う心外膜炎・心嚢液貯留……………遠藤 平仁…	1037(11)
膠原病に伴う心筋障害……………山崎 宜興…	1043(11)
抗リン脂質抗体症候群と弁膜症……………野口 淳史・保田 晋助…	1051(11)
抗 Ro 抗体と新生児心ブロック……………山西 愼吾・伊藤 保彦…	1057(11)
強皮症に伴う肺高血圧症の病態と治療……………波多野 将…	1063(11)
膠原病に伴う肺動脈性肺高血圧症に対する免疫抑制療法—その効果と予後について—……………石井 智徳…	1073(11)
ベーチェット病の血管病変……………岳野 光洋…	1081(11)
大型血管炎の新しい捉え方—高安静脈炎と巨細胞性動脈炎—……………吉藤 元…	1087(11)

■ LAM に対するシロリムス療法の実用化時代を迎えて

日本における LAM の疫学, 特徴……………林田 美江…	1137(12)
難病新薬開発の険しい道—医療を蝕む市場原理主義の対立軸を目指して……………中田 光…	1143(12)
LAM に対するシロリムスの生物学的作用機序……………瀬山 邦明…	1151(12)
LAM に対するシロリムスの長期投与効果……………井上 義一…	1155(12)
シロリムスとエベロリムスの薬剤性肺障害……………石井 寛・渡辺憲太郎…	1161(12)
シロリムスによる副作用としての口内炎の予防と治療について……………	

北村 信隆・森山 寛史・高田 俊範 芳澤 享子・中田 光……………	1167(12)
シロリムスの副作用とその対策……………高田 俊範…	1177(12)

巻頭言

ガラパゴス……………小林 欣夫…	5(1)
肺がん診療新時代の幕開け……………木浦 勝行…	107(2)
心臓病診療と Narrative-based Medicine……………磯部 光章…	195(3)
呼吸器科医不足に思う……………木村 弘…	289(4)
心不全を細胞内カルシウムから洞察する……………矢野 雅文…	401(5)
気管支喘息の病態研究の新展開……………山内 広平…	509(6)
臨床研究……………石原 正治…	605(7)
重症喘息治療への期待……………石塚 全…	705(8)
HFpEF についての雑感……………大手 信之…	805(9)
超高齢社会～平均寿命と健康寿命～……………門田 淳一…	913(10)
心筋細胞アポトーシスに関する論争について……………竹村 元三…	1025(11)
インフルエンザと結核から見えてくる日本医療の先進性と後進性……………渡辺 彰…	1135(12)

呼吸機能障害を来す病態の画像

CPFE 加賀亜希子・塩野 文子・金澤 實……………	64(1)
-------------------------------	-------

綜 説

呼吸器領域の FDG PET-CT : 非腫瘍性疾患への応用……………野上 宗伸…	69(1)
心室頻拍に対する非薬物療法……………松下 紀子・副島 京子…	74(1)
エクソソームの呼吸器疾患への応用 権 寧博・丸岡秀一郎・橋本 修…	149(2)
右脚ブロックと不整脈……………相澤 義泰…	154(2)
高機能手術支援ロボットの実用化……………佐久間一郎…	245(3)
呼吸器疾患における漢方診療ガイドライン……………巽 浩一郎…	348(4)
NPPV の新潮流～iVAPS モード～……………藤井 一彦・興梠 博次…	469(5)

脂質異常症に対する新しい治療ターゲット	小倉 正恒・ス波真理子	477(5)
マルファン症候群と類縁疾患	武田 憲文・藤田 大司・犬塚 亮 谷口 優樹・縄田 寛・山内 治雄 加藤 昌義・西村 敬史・永原 幸 中島 淳・小野 稔・小室 一成	561(6)
ヒト多能性幹細胞からⅡ型肺胞上皮細胞への分化促進と単離	後藤 慎平・三嶋 理晃	651(7)
周術期の β 遮断薬治療	許 俊鋭	656(7)
高齢者に対する肺炎球菌感染症予防戦略—23価肺炎球菌多糖体ワクチンと13価肺炎球菌結合型ワクチン—	南宮 湖・長谷川直樹	754(8)
Transcatheter Aortic Valve Implantation—Current Status and Future Perspectives—	林田健太郎	881(9)
気管支喘息治療における抗コリン薬	橋本 修	957(10)
遺伝性疾患に伴う大動脈疾患	森崎 隆幸・森崎 裕子	967(10)
大動脈疾患治療の最新の進歩	志水 秀行	1094(11)
健康情報学への招待	中山 健夫	1183(12)
高安動脈炎	手塚 大介・磯部 光章	1191(12)

Bedside Teaching

オスラー病と肺動静脈瘻	塩谷 隆信・佐藤 一洋・佐野 正明	81(1)
冠動脈 CTO 病変へのアプローチ	矢嶋 純二	88(1)
呼吸器疾患における吸入指導と最適なデバイス	堀口 高彦	160(2)
在宅酸素療法の災害時対応	小林 誠一・矢内 勝	251(3)
生体吸収性スキャフォールド	興野 寛幸・上妻 謙	255(3)
左心不全の危険因子としての COPD	大西 勝也	359(4)
SHD 診療における心エコー図検査の有用性	柴山謙太郎・渡辺 弘之	365(4)
冠動脈硬化病変診断の新たなデバイス—near-infrared spectroscopy (NIRS)—	松尾 浩志・上田 恭敬	486(5)
CT, 血管造影による慢性血栓塞栓性肺高		

血圧症 (CTEPH) の画像診断

	福田 哲也	569(6)
SGLT2 阻害薬と心血管疾患	錦戸 利幸・野出 孝一	577(6)
低酸素に対する酸素療法の適応と意義—基礎から臨床まで—	桑平 一郎	664(7)
家庭血圧をどう診るか	貝原 俊樹・星出 聡・菊尾 七臣	671(7)
呼吸器感染症におけるマクロライド系抗菌薬の抗炎症作用と効果について	小川ゆかり・田中 康隆・滝澤 始	762(8)
抗血栓療法中患者における消化器内視鏡診療時の対応と注意点	水野 滋章・佐藤 秀樹・森山 光彦	768(8)
気管支バルブ留置による重症 COPD 治療の現状と今後の展望	宮澤 輝臣・峯下 昌道 都竹 晃文・浅野 文祐	887(9)
気道炎症の評価方法	川山 智隆・木下 隆・坂崎 優樹 今村 陽平・最所 知佳・松永 和子 星野 友昭	973(10)
クライオバルーン	奥村 恭男・佐々木直子	983(10)
肺がんの緩和医療—呼吸器症状への対策—	鈴木 梢・田中 桂子	1101(11)
新しい抗血小板薬	下浜 孝郎・阿古 潤哉	1110(11)
心臓 CT の最近の進歩	山田 祥岳・山田 稔・松本 俊亮 鈴木 達也・橋本 正弘・岡村 哲平 杉浦 弘明・陣崎 雅弘	1199(12)
動脈硬化と腸内細菌	江本 拓央・山下 智也 佐々木直人・平田 健一	1209(12)

Current Opinion

低酸素性肺血管攣縮	小山信一郎	168(2)
若年者の肥大型心筋症とその鑑別疾患	市田 露子	173(2)
経皮的僧帽弁形成術	多田 憲生	263(3)
慢性期酸素療法 & NPPV—特に COPD における長期 NPPV について	坪井 知正	371(4)
HFpEF の発症メカニズムと治療に対する		

考察……………	大手 信之…	381(4)
人工呼吸器関連肺炎(VAP)予防	……………志馬 伸朗・細川 康二…	491(5)
インターフェロン γ (IFN- γ)遊離測定法	……………永井 英明…	582(6)
心不全の緩和医療……………	菅野 康夫…	587(6)
pleuroparenchymal fibroelastosis (PPFE)	……………日比野 真…	676(7)
脳卒中急性期の血圧管理……………	豊田 一則…	682(7)
誤嚥性肺炎の診断・治療と予防法	……………山谷 睦雄…	776(8)
慢性血栓塞栓性肺高血圧症の治療	……………松原 広己…	782(8)
肺真菌感染症の診断と治療	……………亀井 克彦・渡辺 哲…	893(9)
心臓サルコイドーシスの診断…	寺崎 文生…	899(9)
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	……………釣木澤尚実・押方智也子・齋藤 博士…	991(10)
植込型補助人工心臓の現状	……………加藤 倫子・Takeyoshi Ota…	997(10)
COPDのフェノタイプ	……………杉浦 久敏・一ノ瀬正和…	1118(11)
腹臥位療法に関わる最新の話題	……………丸川征四郎…	1217(12)
急性心筋梗塞に対する再灌流療法の新展開	と模索……………佐野 元昭…	1223(12)

症 例

心筋脂肪酸代謝シンチグラフィ (^{123}I -BMIPP)を用いて右心負荷所見を評価し得た1例	……………岡島 年也・大西 衛・金子 明弘・鏡 佑介・植田 充典・斎藤 暢彦・宮島 透…	179(2)
リンパ球刺激試験を経時的に施行した清心蓮子飲による薬剤性肺炎の1例	……………芳賀 高浩・福岡みずき・森田 瑞生・長 晃平…	183(2)
急性大動脈解離 Stanford B 型症例に対し、経皮吸収型 β_1 選択性 β -blocker bisoprololが急性期血行動態に非常に有用であった1例	……………恒元 秀夫・山浦 一宏・谷島 義章…	277(3)
持続陽圧呼吸により高ヘマトクリット血症が改善した肥満を伴う睡眠時無呼吸症		

候群の2例		
安間 文彦・近藤 直英・澤村 昭典・室原 豊明・森 敏充・棚橋 保・小椋美知則・中田 誠一……………		388(4)
肺血栓塞栓症を合併した膝窩静脈瘤の1手術例	……………前田 拓也・國井 佳文・渡邊 一正・神崎 智仁・岡本 卓也・古田 晃久・浅野遼太郎・小出 昌秋……………	496(5)
失神を契機に見つかった若年者の左主幹部冠動脈瘤閉塞に対し冠動脈バイパス術を行った1例	……………林 弘樹・森 秀暁…	592(6)
重症虚血性僧帽弁逆流に対し乳頭筋吊り上げ手術を施行した1手術例	……………吉田 和則・中井 秀和・兵頭 永一・民田 浩一・山室 淳・吉川 純一…	787(8)
COPDを基礎疾患とした帯状疱疹後横隔神経麻痺の1例	……………児玉 真衣・栗栖 直子・佐川 友哉・塩津 伸介・内匠千恵子・平岡 範也…	792(8)
下腿の発疹を契機に診断された心不全合併チャージ・スト劳斯症候群の1例	……………高澤 洋介・水野 清雄・山口 順也・鈴木 将智・土田 真之・嵯峨 亮・小門 宏全・三澤 克史・守内 郁夫・村上 達明・大里 和雄・若林 聖伸…	1011(10)
関節鏡下前十字靱帯再建術後に膝窩動静脈再建術を要した1例	……………矢鋪 憲功・谷内 毅…	1124(11)
青年初期の川崎病巨大冠動脈瘤血栓閉塞による急性冠症候群に対する緊急冠動脈バイパス術	……………齋藤 博之・久米 悠太・柏村 千尋…	1227(12)

研 究

待機的冠動脈造影を受けた患者における睡眠呼吸障害のスクリーニング	……………能勢 直弘・金澤 京子・草野 久美・徳永 佳代・草宮 千春・別所 文彦・中川 優子……………	94(1)
レジオネラ肺炎11例の臨床像の検討：呼吸困難を訴えない急性呼吸不全は早期診断の指標となる？	……………菅 泰彦・浦野 順平・寒川 貴文	

牧尾 健史・原 彩子・三好 啓治	
高田 哲男・原 聡志・木下 善詞	
細井 慶太・関 庚燁……………	689(7)

提 言

頻脈性不整脈および徐脈性不整脈ははたして正しい学術用語か？	
……………兼本 成斌・岡田 了三……………	270(3)

第7回「呼吸と循環」賞一受賞論文発表

高橋典之論文(呼吸器領域)と波多野将論文(循環器領域)が受賞……………	796(8)
-------------------------------------	--------

書 評

浮腫～塩・水過剰, 新たな展開とは?～	
……………永井 良三……………	329(4)
症例でつかむ心不全……………猪又 孝元……………	879(9)
特発性肺線維症の画像診断—蜂巢肺, IPF/UIP 画像診断の理解のために	
……………喜舎場 朝雄……………	1233(12)

第2回日本肺高血圧学会・第3回日本肺循環学会合同学術集会抄録集

第2回日本肺高血圧学会・第3回日本肺循環学会合同学術集会抄録集……………	S1(8)
--------------------------------------	-------